

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原料料名	原産国	含有区分	文獻	症例	修正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
												HIV	Eurosurveillance 2007; 12(5): E070524.5 2007年5 月24日	AIDS最新号において、LikataviciusらはEuroHIV surveillance network によるヨーロッパの供血血液のHIV 陽性率についての14年間のモニタリングデータを提示し た。この分析は、1990-2004年のWHO欧州地域のデー タが網羅されている。2000-2004年の10万供血中の平均 HIV陽性率は西欧1.7、中欧3.4、東欧36.7であった。1990 年以降の変化では、西欧で低下、中欧で横ばい、東欧で は急激な上昇が認められた。
												エボラ出血	ProMED- mail20071130.3869	保健当局は、ウガンダ西部において16名が死亡し、他に 50人が罹患したエボラウイルスは、新規の株であると 2007年11月30日に発表した。最初の症例はコンゴ民主共 和国と国境を接するBundibugyo地区において11月10日に 報告された。この株では出血はあまり見られず、患者は 高熱の後、死亡する。
												ウイルス感染	CDC Press Release 2007年8月22日	米国疾病対策予防センター (CDC) と協力施設の科学者 がよく知られるアフリカフルーコンゴモリでマール ブルグウイルス感染を特定することに初めて成功した。 マールブルグウイルスは、ヒトや霊長類に重篤で死に至 ることも多い出血熱を引き起こす。コウモリがマールブル グウイルスを保有することが疑われていたが、証拠はな かった。この研究結果はPlos ONEに掲載された。この研 究は、マールブルグウイルスの伝播についてより理解し、 ヒトにおける感染拡大を予防・減少させる助力になると思 われる。
												デング熱	ProMED- mail20071001.3237	2007年9月30日、中国保健当局はFujian省Putian市で39 例のデング熱症例が確定されたと発表した。ベトナムで は2007年9月24日時点で約68000人が感染し、内80名が 死亡した。パキスタンでは2007年9月26日、Karachiで新た に22例のデング熱症例が報告された。ラテンアメリカとカ リブ海諸国ではデング熱の最悪のアウトブレイクが起こっ ており、2007年11月になってから何十万もの人々が関節痛を 訴え、約200人が死亡した。